

ごみのダイエット
待たなし!



10月は「3R推進月間」です

「3R」に取り組み、ごみを減らしませんか?

問リサイクルプラザ ☎70・5667

綾瀬市は、他市と比較して1日1人当たりの可燃ごみの排出量が約80g（おにぎり1個分）多くなっています。

ごみの処理には莫大な経費がかかっており、皆さんの税金で賄われています。焼却施設の処理能力を保ちながら、長く稼働させるためにも、可燃ごみの減量化はとても重要になっています。

生ごみの水をよく切るだけでも、可燃ごみの重さを軽くすることができ、捨てるときにも負担が減ります。雑紙やプラスチックを分別することで資源化もでき、可燃ごみも減量することができます。

まずは、1日おにぎり1個分の重さの可燃ごみから、減らしていきませんか。

市の現状

人口 (4年4月1日現在)	3年度 可燃ごみ	1日1人当たりの 可燃ごみの量
8万3210人	約1万3724t	452g

家庭で「3R」にチャレンジ!

「3R」とは、ごみとして出す量を減らす「リデュース (Reduce)」、一度使用したものを捨てずに再利用する「リユース (Reuse)」、ごみを資源として再生する「リサイクル (Recycle)」の頭文字を取ったものです。

市では、さまざまな形でごみ減量策を用意し、皆さんと一緒にごみ減量化に取り組んでいます。

「リデュース:Reduce」

濡れている可燃ごみは燃えにくく、焼却にたくさんのエネルギーが必要です。リサイクルプラザでは、可燃ごみの減量化のため、生ごみ処理機の購入費用の一部を助成しています。

家庭から排出される可燃ごみの中には、資源化できる雑紙やプラスチックが一定程度混入していることが、ごみの組成調査で分かりました。捨てる前に資源物ではないかももう一度確認し、分別しましょう。



「リユース:Reuse」

リユースの場として市役所に「ゆずります・ゆずってくださいコーナー」を設置しています。リサイクルプラザ内では年に数回、リユース品販売会も実施しています。実施する際は、広報あやせや市HPでお知らせするので、確認してください。

その他、不要になったものをフリーマーケットアプリやリユースショップに持ち込むなど、新しい引き取り手を探すことでリユースを推進することができます。



「リサイクル:Recycle」

可燃ごみの中に混入している雑紙が少しでも資源化されるように、雑紙の分別啓発に取り組んでいます。

賞味期限切れなどの未利用食品の回収にも取り組み、液体以外の未利用食品は、リサイクルプラザで無料回収しています。回収後、大型生ごみ処理機で有機肥料にし、同プラザ内で無料配布しています。



今年から こんなことにも 取り組みます

雑紙の分別を促進するため、回収袋を製作し、4月に綾西地区で試験配布を行いました。そこから3カ月間、回収量を前年と比較した結果、およそ1.5倍となる約3tの雑紙を新たに資源化できました。

来年の初めごろから、綾西地区以外でも順次紙袋を配布するので、紙資源の分別にご協力ください。



草木類の 分別回収を 始めます!

7月からごみ収集所へ出された草木類を有機肥料や燃料の原料にするリサイクルを実施しています。

今までは可燃ごみと一緒に回収し、焼却していた草木類を、可燃ごみとは別の車で回収し、資源化する取り組みです。

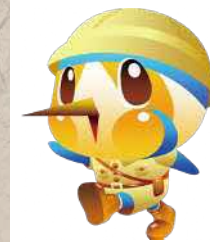
可燃ごみの回収後に草木類が残っていても、必ず回収するので安心してください。

～お願い～

- ①草木類には、鉢植えポットや軍手などそのごみを混ぜないで、しっかり分別して出してください。
- ②草木類が入った袋が収集所に置いてあっても、8時30分以降にごみを追加で出さないでください。

あやせ歴史めぐり

～市内文化財ゆうゆう探訪～



綾瀬の中世をテーマに、五社神社、宮久保遺跡、早川城跡、報恩寺、稲著社を、市のマイクロバスで巡ります。市史跡ガイドボランティアの会による解説を聞きながら見学するため、各見学先や綾瀬の歴史についての理解を深めることができます。見学を通して、今に残る中世の綾瀬を感じてみませんか。

令和3年度の様子（早川城跡）

時 10月22日(土) ①9時10分～12時 ②13時10分～16時 (①、②とも内容は同じ) (荒天中止) 場 ①は9時、②は13時に市役所正面玄関集合 定 各20人 (申込順。未就学児不可) 持 歩きやすい服装、靴 申 10月3日9時から生涯学習課 ☎70・5637

※新型コロナウイルス感染症対策などの詳細は市HPをご覧ください

